

震災を共に乗り越えよう。

▶ 少しずつ復興の兆しを見せる
岩手県大船渡市



肝付町および4市5町復興支援チームの動き

- 5. 3 (火) ・ **第8次派遣隊9名** (肝付町から白坂友輝) を派遣 (5月10日帰着)
- 5. 5 (木) ・ **第3次現地支援本部員2名** (肝付町から福岡大祐) を派遣 (5月24日帰着)
- 5. 9 (月) ・ **第9次派遣隊9名** (肝付町から吉永真樹) を派遣 (5月16日帰着)
- 5.15 (日) ・ **第10次派遣隊9名** (肝付町から上園洋平) を派遣 (5月22日帰着)
- 5.17 (火) ・ **救援物資 (肉・野菜類) を大船渡へ向けて発送 (3回目)**
- 5.20 (金) ・ **救援物資 (肉・野菜類) を大船渡へ向けて発送 (4回目)**
- 5.21 (土) ・ **第11次派遣隊9名** (肝付町から有留幸弘) を派遣 (5月28日帰着)
・ **第4次現地支援本部員2名** (肝付町から飯田徳弘) を派遣 (6月9日帰着予定)
- 5.24 (火) ・ **救援物資 (肉・野菜類) を大船渡へ向けて発送 (5回目)**
- 5.27 (金) ・ **第12次派遣隊9名** (肝付町から橋口洋輔) を派遣 (6月3日帰着)
- 5.31 (火) ・ **救援物資 (肉・野菜類) を大船渡へ向けて発送 (6回目)**
- 6. 2 (木) ・ **第13次派遣隊9名** (肝付町から小野原聖和、前村裕子、能勢佳子) を派遣 (6月9日帰着予定)

東日本大震災から二ヶ月半が経過し、大船渡市では日を追って復興が進んでいます。瓦礫の撤去や道路の整備などには、まだまだ時間がかかります。

大隅半島4市5町復興支援チームは、4月10日(日)に大船渡市猪川地区公民館に現地支援本部を設置して以来、刻々と変わる被災地の状況を把握し、現地支援本部からの支援要請に応えています。

継続して給水支援なども行っていますが、これとは別に、5月17日(火)には、肉類・野菜類が不足している被災地の状況に応え、肉・野菜類の救援物資を発送します。

この救援物資は現地支援本部の指示により大船渡市内各避難所へ、他の食材などと重複しないよう配慮して送られ、今度も継続的に肉類・野菜類の新鮮な食材を送る予定です。

今回の救援物資発送では、肝付町に高山ミートセンターを構える南州農場から黒豚肉100キロを提供していただき、6月7日まで計4回、400キロを提供していただくほか、ヤマト運輸(株)肝属支店高山センターの協力により、輸送運賃を毎回25%割引くなど各方面からの支援も含まれています。